

製品仕様

機種名		CG-PC2KVMU-E	CG-PC4KVMU-E
対応PC		ミニD-Sub（15ピン）のアナログRGBディスプレイ出力端子とUSB端子（1ポート）を標準搭載しているDOS/V/パソコン ミニD-Sub（15ピン）のアナログRGBディスプレイ出力端子とUSB端子（1ポート）を標準搭載しているIntel CPU搭載のMacintosh	
対応OS		Windows 8/7/Vista(32bit)/XP(32bit)/2000, Mac OS 9～10.6, Linux(※)、Sun Solaris 10(※)（※サポート対象外:Linux, Sun Solaris）	
対応周辺機器	ディスプレイ	アナログRGBディスプレイ	
	キーボード	USBキーボード	
	マウス	USBマウス	
取得承認		VCCIクラスB	
インターフェイス	コンソール側 （付属コンソールケーブル）	ディスプレイ	ミニD-Sub（15ピン）メス×1
		キーボード	USBシリーズAメス×1
		マウス	USBシリーズAメス×1
	パソコン側 （付属KVMケーブル）	接続可能台数	1～2台
最大解像度	ディスプレイ	ミニD-Sub（15ピン）オス×1	1～4台
	キーボードマウス	USBシリーズAオス×1	
最大解像度		2,048×1,536 @60Hz DDC2B 準拠	
切替方法		ポートセレクトボタン、ホットキー	
電源仕様	供給方法	USBポートから供給（パシワース）	
	定格入力電圧	DC5V	
環境条件	動作時	温度0～40℃／湿度0～80%（結露なきこと）	
	保管時	温度－20～60℃／湿度0～80%（結露なきこと）	
本体形状		ボックスタイプ	
外形寸法（突起部を含ます）		125(W)×77(D)×26(H)mm 本体のみ	200(W)×77(D)×26(H)mm 本体のみ
質量		310g 本体のみ	485g 本体のみ

トラブルシューティング

ここでは、本商品を使用中の代表的なトラブル例とその対処方法について説明しています。トラブルが発生した場合は、次にあげた原因と対処方法を参考に動作を確認してください。動作が改善されない場合は、お客様のお使いの環境や不具合状況をご記入のうえ、コレガサポートセンタまでお問い合わせください。詳しくは「商品に関するご質問は…」をご覧ください。

■キーボードやマウスが正常に動作しない

・ケーブルは正しく接続されていますか？

キーボードやマウス、KVMケーブルやコンソールケーブルが正しく接続されていることを確認してください。正しく接続されていても正常に動作しない場合は接続し直してください。

・オートスキャンを実行していませんか？

オートスキャンを実行中は、特定のキー操作以外は操作できません。[Esc] キーまたは[Space] キーを押して、オートスキャンを終了してください。

・106キーボード／109キーボードを使用していますか？

本商品はDOS/Vパソコン用の106キーボードまたは109キーボードに対応しています。特定のパソコンやアプリケーションに依存するキーやボタン、特別な機能（専用ドライバやユーティリティなど）を持ったキーボードの動作についてはサポート対象外です。また、レジェーム、サスペンド機能には対応していません。

・キーボードやマウスのドライバが正しくインストールされていますか？

デバイスマネージャなどでお使いのキーボードやマウスのドライバが正しくインストールされていることを確認してください。ドライバのインストール方法や設定については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。メーカーに問い合わせください。

・本商品の動作が不安定になっている場合があります

本商品のリセットが必要です。本商品に接続しているすべてのパソコンの電源をオフにして、本商品と接続しているケーブルを取り外して、5秒以上待ってから接続し直してください。そのあと、パソコンの電源をオンにしてください。

■キーボードで切り替え操作ができない

・正しいキー操作をしていますか？

違うキーを押している、キーを押していない、キーを押す間隔が長すぎる場合があります。確実なキー操作をしてください。

・切替ロックを実行していませんか？

切替ロックの実行中は、切替ロックを終了するキー操作以外は操作できません。[Ctrl]＋[F11] → [Enter] を押して、切替ロックを終了してください。

■ディスプレイが表示されない／ディスプレイの表示がおかしい

・パソコンの電源はオンになっていますか？

パソコンの電源をオンにしてください。

・ケーブルは正しく接続されていますか？

ディスプレイやパソコン側ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。正しく接続されていても正常に動作しない場合は接続し直してください。

・解像度または周波数帯域の設定が高すぎませんか？

解像度または周波数帯域の設定を低くしてください。設定については、パソコンやディスプレイの取扱説明書をご覧ください。メーカーに問い合わせください。

保証と修理について

■保証について

「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証することではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。

本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧ください、正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと「製品保証書」および購入日の証明できるもののコピー（領収書、レシートなど）を添付し、商品（付属品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。

修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。

- 弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。
- 修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- 「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- 商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 修理完了後、本商品の設定は初期化状態（工場出荷時の状態）に戻りますので、あらかじめご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記 URL に有償修理価格が記載されていますのでご覧ください。

<http://corega.jp/repair/>

商品に関するご質問は…

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際にはコレガホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記が必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メールまたは電話でのいずれかの方法でお問い合わせください

■お問い合わせ先

【コレガ サポートセンタ】

メールサポート：下記 URL をご覧ください。

<http://corega.okbiz.okwave.jp/>

電話 045-476-6268

〈受付時間〉

10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 18:00 月～金（祝・祭日を除く）

※サポート内容、電話番号など、予告なく変更場合があります。最新情報はコレガホームページ（<http://corega.jp/>）をご覧ください。

※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版 OS のみ動作を保証しています。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。

※サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。

This product is supported only in Japanese.

※電話が混み合っている場合は、メールサポートをご利用ください。

■必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ☐ 商品名 | ☐ シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.） |
| ☐ お名前、フリガナ | ☐ 連絡先電話番号、FAX 番号 |
| ☐ 購入店 | ☐ 購入日付 |
| ☐ お使いのパソコンの機種 | ☐ OS |
| ☐ 接続構成 | ☐ お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください） |

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

<http://corega.jp/>

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

■輸出管理と国外使用について

- お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」いう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。
- 弊社販売製品は、日本国内仕様であり日本国外においては、製品保証および品質保証の対象外になり製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

Copyright©2014 アライドテレシスホールディングス株式会社

corega は、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。

2014 年 4 月 初 版

2014 年 4 月 第二版

corega CG-PC2KVMU-E/CG-PC4KVMU-E

取扱説明書

このたびは、「CG-PC2KVMU-E」または「CG-PC4KVMU-E」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しく設置・操作してください。また、お読みになったあと大切に保管してください。

安全にお使いいただくために お読みください

ここでは、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。
使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

警告

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の説明

禁止

この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。
例)  「分解禁止」

必須

この記号は必ず行っていたきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。
例)  「電源プラグをコンセントから抜く」

警告

禁止

家庭用電源（AC100V）以外の電源は使用しないでください。

※ 感電、発煙、火災、故障の原因となります。

注意

付属の電源ケーブルまたはACアダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源ケーブルまたはACアダプタをほかの機器に使用しないでください。

※ 感電、発煙、火災、故障の原因となります。

注意

小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用し

※ けがの原因となります。

禁止

電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。

※ 電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。

また、電源ケーブルが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると、感電、火災の原因となります。

電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜くときは、電源ケーブルを引っ張って抜かないでください。

禁止

電源ケーブルまたはACアダプタのたこ足配線はしないでください。

※ 発熱して火災の原因となります。

注意

アース線またはアース端子を接続してください。
本商品または電源ケーブルにアース線またはアース端子が付いている場合は、アース線またはアース端子を接続してください。感電、けが、火災、故障の原因となります。

注意

本商品（ACアダプタを含む）を弊社がマニュアル等で指示する以外の分解をしたり、改造しないでください。

注意

煙が出たり、変な臭いがしたら使用を中止し、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。

※ そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

注意

本商品（ACアダプタを含む）から異常音が出たり、ケースが熱くなっている状態のまま使用すると、感電、火災の原因となります。すぐに電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。

注意

本商品の通風孔から液体や異物が内部に入ったら電源コンセントから抜いてください。

※ そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

注意

濡れた手で本商品（ACアダプタを含む）を扱わないでください。

注意

雷のときは本商品や接続されているケーブル類に触らないでください。

※ 感電の原因となります。

注意

小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用し

注意

けがの原因となります。

特長

CG-PC2KVMU-E は 1 組のキーボード・マウス・ディスプレイで 2 台のパソコンを（CG-PC4KVMU-E は 4 台のパソコンを）切り替えて操作できるパソコン切替器です。

■USB キーボードに対応

キーボードはUSB接続に対応します。DOS/V パソコン用のキーボードに対応します。

■USB マウスに対応

マウスはUSB接続に対応します。多機能マウスに対応します。

■アナログ RGB ディスプレイに対応

ディスプレイは汎用性の高いミニ D-Sub (15 ピン) に対応します。解像度は 2,048 × 1,536 まで対応します。

■キーボード（ホットキー）とポートセレクトボタンでの切り替えに対応

キーボード操作での切り替えのほか、本体前面のポートセレクトボタンでの切り替えに対応します。

■切替ロック機能搭載

一時的にホットキー操作でのポート切り替えを無効にできます。Scroll Lock キーを多用する場合に最適です。

■オートスキャン機能搭載

一定時間で自動的にパソコンを切り替えるオートスキャン機能を搭載します。サーバなどの巡回監視に最適です。

■外部電源不要

パソコンの USB 端子から電源を供給するため、AC アダプタを接続する必要はありません。

■RoHS 指令に準拠

有害物質使用禁止令（RoHS）に準拠します。

付属品一覧

本商品をお使いになる前に、次のものが付属されていることを確認してください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

- ☐ CG-PC2KVMU-E または CG-PC4KVMU-E 本体
- ☐ コンソールケーブル
- ☐ KVM ケーブル（1.2m）× 2
- ☐ KVM ケーブル（1.8m）× 2（CG-PC4KVMU-E のみ）
- ☐ 取扱説明書（本書）
- ☐ 製品保証書（6 ヶ月）

禁止

梱包用のビニール袋などは、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。

※ 窒息する原因となります。

注意

不安定な場所に設置したり、落としたりしないでください。ゲーム、落としたり、破損した場合は、すぐに電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜き、本商品の使用を中止してください。

注意

本商品は、一般事務および家庭での使用を目的とした商品です。

※ 本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備・航空宇宙機器・輸送設備や機密など、人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。（一般家庭、屋内向けです）これらの設備や機器、制御システムなどに本商品を使用しないでください。

※ 本商品の故障により、社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

注意

感電、高電圧に注意してください。

※ 金属片の混入に注意してください。
※ 操作時や電源を切ってください（PoE給電からのLANケーブルを抜いてください）
※ マニュアルをご確認ください

注意

本商品（ACアダプタを含む）を次のような状態で使用しないでください。

注意

※ 多段積み
※ 通風孔をふさぐ（例:シュタテン・布団、テーブルクロス、毛布などでふさぐ）
※ 前後左右、上部に十分なスペースがない（例:収納棚や棚などの場所に押し込む）
※ 内部温度が上昇し、火災、故障の原因となります。
※ また、本商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きる可能性があります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、発熱の増えや枯渇が生じ、発熱、発煙、火災の原因となります。

注意

静電気が発生しやすい場所に設置しないでください。

注意

感電、故障の原因となります。

注意

本商品（ACアダプタを含む）に強い衝撃を与えないでください。

注意

火災の原因となります。

動作環境の確認

本商品は、次のハードウェア環境を持つパソコンと周辺機器で動作します。

■対応パソコン環境

ミニ D-Sub（15 ピン）のアナログ RGB ディスプレイ出力端子と USB 端子（1 ポート）を標準搭載している DOS/V パソコン

ミニ D-Sub（15 ピン）のアナログ RGB ディスプレイ出力端子と USB 端子（1 ポート）を標準搭載している Intel CPU 搭載の Macintosh

■対応 OS

Windows 8/7/Vista（32bit）/XP（32bit）/2000、Mac OS 9～10.6、Linux^{*}、Sun Solaris 10^{*}（※サポート対象外：Linux、Sun Solaris）

■対応機器

- ・アナログ RGB ディスプレイ
- ・USB キーボード
- ・USB マウス



- ・自作パソコンや、本商品との接続に必要なポートを拡張ボードなどで増設したパソコンはサポート対象外です。
- ・ノートパソコンでは、BIOS やハードウェアの制限により使用できない場合があります。
- ・NEC PC-9801 ／ PC-9821 シリーズには対応していません。
- ・84 キーボード、AT 規格キーボード、PS/2 キーボードには対応していません。
- ・DOS/V パソコン用キーボードのみ対応します。
- ・レジェーム、サスペンド機能には対応していません。
- ・特定のパソコンやアプリケーションに依存するキー（ワンタッチボタン^{*}を含む）や、特別な機能（専用ドライバやユーティリティなど）を持ったマウス、キーボードの動作についてはサポート対象外です。
※ワンタッチボタン:専用キーボードからレジェーム機能、インターネット、電子メールソフトウェアなどをワンタッチで起動できるボタン。



ディスプレイの解像度は 2,048 × 1,536 まで対応します。ただし、お使いのディスプレイやグラフィックボードによって動作しない場合があります。</

各部の名称と機能

①ポートセレクトボタン

ポートセレクトボタンを押してポートを切り替えられます。操作方法については、「操作一覧表」をご覧ください。

② PC1 LED（緑）／PC2 LED（緑）

ポートの状態を表します。
点灯：選択されているポートです。
消灯：選択されていないポートです。
点滅：選択されているポートです（オートスキャン時／切替ロック時）。

③コンソールポート

コンソールケーブルを接続するポートです。キーボード・マウス・ディスプレイはコンソールケーブルに接続します。

④パソコンポート

KVM ケーブルを接続するポートです。KVM ケーブルでパソコンに接続します。

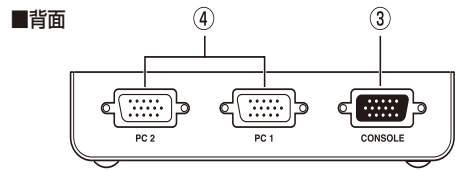
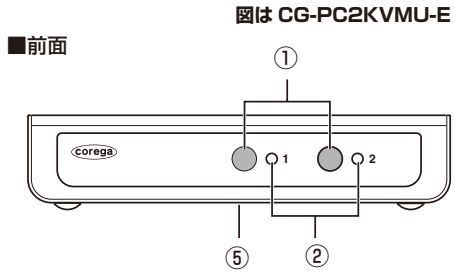
⑤シリアル番号／リビジョン（底面）

シリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、コレガサポートセンタへ問い合わせの際に必要となります。

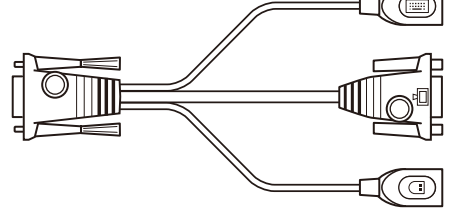
■コンソールケーブル

本商品とキーボード・マウス・ディスプレイを接続するケーブルです。

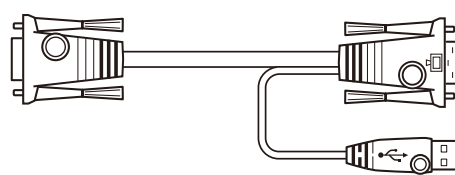
注意 本商品の専用ケーブルです。ほかの切替器では使用できません。また、ほかの切替器のコンソールケーブルは本商品では使用できません。対応しないケーブルを接続した場合、本商品・ケーブル・機器を破損するおそれがあります。



■コンソールケーブル



■KVMケーブル



■KVM ケーブル

本商品とパソコンを接続するケーブルです。

注意 本商品の専用ケーブルです。ほかの切替器では使用できません。また、ほかの切替器のKVM ケーブルおよび CG-KVMCBL18U は本商品では使用できません。対応しないケーブルを接続した場合、本商品・ケーブル・機器を破損するおそれがあります。

本商品の接続・設置方法

本書裏面の「安全にお使いいただくためにお読みください」をよくお読みになり、正しい場所に設置してください。「接続手順」と「接続図」をご覧ください、正しく接続・設置してください。

注意

- ・本商品を接続する前に、パソコンとディスプレイの電源を必ずオフにしてください。
- ・接続の際はコネクタの形状や向きを確認してください。接続するコネクタや向きを間違えた場合、端子を破損するおそれがあります。
- ・接続の際はポートにしっかりと接続してください。しっかりと接続されていないと誤動作を起こしたり、動作が不安定になったりするおそれがあります。
- ・ケーブルが引張られた状態で接続したり、ケーブルの上に物など置いたり、ねじったり、無理に折り曲げたりしないでください。ケーブルが断線するおそれがあります。

メモ キーボード・マウス・ディスプレイがお使いのパソコンで正常に動作することをあらかじめ確認しておいてください。正常に動作しない場合は、パソコンや OS の設定、デバイスドライバなどを確認して、それぞれのパソコンで正しく動作させてください。

■接続手順

「接続図」をあわせてご覧いただき、次の手順に従って接続します。「接続図」では CG-PC2KVMU-E を例に説明しています。

①付属の KVM ケーブルを、本商品のパソコンポートに接続します。

② KVM ケーブルの反対側を、パソコンのディスプレイポート（またはビデオポート）、USB ポートに接続します。各ポートの位置は、お使いのパソコンによって異なります。

③もう 1 台のパソコンも①②の手順で本商品に接続します。

④付属のコンソールケーブルを、本商品のコンソールポートに接続します。

⑤お使いになるキーボード・マウス・ディスプレイを、コンソールケーブルの各ポートに接続します。

以上で接続・設置は完了です。パソコンやディスプレイなどの電源をオンにします。

本商品の操作方法

■ポートの切り替え方法

本商品のポートの切り替えは、本体前面のポートセレクトボタンまたは、キーボードのホットキーで操作します。操作方法は、「操作一覧表」をご覧ください。

■切替ロック機能

切替ロック機能は、一時的にホットキー操作でのポート切り替えを無効にする機能です。キーボード・マウス・ディスプレイを現在選択しているポートで固定することで、[Scroll Lock] キーを多用する場合に便利です。操作方法は、「操作一覧表」の「ホットキー操作」をご覧ください。

■オートスキャン機能

オートスキャン機能は、複数のパソコンを一定時間で自動的に切り替える機能です。操作方法は、「操作一覧表」の「ホットキー操作」をご覧ください。

■Mac キーボードマッピング機能

Mac キーボードマッピング機能を使用すると、USB 接続の DOS/V パソコン用 109 キーボードで Macintosh の英語配列キーボードに相当する操作ができます。Mac キーボードマッピング機能を使用する場合は、「オプション設定」で、選択中のポートに接続されたパソコンの OS を Macintosh に設定してください。109 キーボードと Mac キーボードの対応表は、「操作一覧表」の「Mac キーボードマッピング機能」をご覧ください。

操作一覧表

■ポートセレクトボタン操作

動作内容	操作方法
KVM を任意のポートに切り替える（※ 1）（※ 2）	切り替えたいポートのポートセレクトボタンを押す
オートスキャンを開始する（※ 3）（※ 4）（※ 5） （※ CG-PC2KVMU-E：PC1 → PC2 → PC1…） （※ CG-PC4KVMU-E：PC1 → PC2 → PC3 → PC4 → PC1…）	ポートセレクトボタンの 1 と 2 を同時に 3 秒以上押す
オートスキャンを終了する	（オートスキャン動作中に）切り替えたいポートのポートセレクトボタンを押す

■ホットキー操作

動作内容	操作方法
ポート切り替えを呼び出す	[Scroll Lock] → [Scroll Lock]
KVM を任意のポートに切り替える（※ 1） （※ CG-PC4KVMU-E のみ）	（ポート切り替えの呼び出し後に）[F1] または [F2] または [F3] または [F4] （※ [F1] = PC1、[F2] = PC2、[F3] = PC3、[F4] = PC4）
KVM を次のポートに切り替える（※ 1） （※ CG-PC2KVMU-E：PC1 → PC2 → PC1…） （※ CG-PC4KVMU-E：PC1 → PC2 → PC3 → PC4 → PC1…）	（ポート切り替えの呼び出し後に）[Enter]
KVM を次のポートに切り替える（※ 1） （※ CG-PC4KVMU-E のみ：PC1 → PC2 → PC3 → PC4 → PC1…）	（ポート切り替えの呼び出し後に）[↓]
KVM を前のポートに切り替える（※ 1） （※ CG-PC4KVMU-E のみ：PC4 → PC3 → PC2 → PC1 → PC4…）	（ポート切り替えの呼び出し後に）[↑]
ポート切り替えをしないで終了する	（ポート切り替えの呼び出し後に）[Esc] または [Space]
オートスキャンを開始する（※ 3）（※ 4）（※ 5） （※ CG-PC2KVMU-E：PC1 → PC2 → PC1…） （※ CG-PC4KVMU-E：PC1 → PC2 → PC3 → PC4 → PC1…）	（ポート切り替えの呼び出し後に）[A]
オートスキャンの切り替え時間を変更する（※ 6）	（オートスキャン動作中に）[1] または [2] または [3] または [4] （※ [1] = 3 秒、[2] = 5 秒（初期設定）、[3] = 10 秒、[4] = 20 秒） （オートスキャン動作中に）[Esc] または [Space]
オートスキャンを終了する	（オートスキャン動作中に）[Esc] または [Space]
選択しているポートで切り替えをロックする	[Ctrl] + [F11] → [Enter]
切替ロックを解除する	（切替ロック時に）[Ctrl] + [F11] → [Enter]
オプション設定を呼び出す	[Ctrl] を押したまま [F12] を押し、[F12] を離して [Ctrl] を離す
選択中のポートに接続されたパソコンの OS を Macintosh に設定する	（オプション設定呼び出し後に）[F2]
選択中のポートに接続されたパソコンの OS を Sun に設定する	（オプション設定呼び出し後に）[F3]
選択中のポートに接続されたパソコンの OS を自動（Windows）に設定する	（オプション設定呼び出し後に）[F10]
オプション設定をテキストに書き出す	（オプション設定呼び出し後に）[F4]
オプション設定を初期値に戻す	（オプション設定呼び出し後に）[R] → [Enter]
オプション設定を設定しないで終了する	（オプション設定呼び出し後に）[Esc] または [Space]

表中ではキーボード=K、ディスプレイ=V、マウス=M と省略します。

（※ 1）すべてのポートに切り替わります。

（※ 2）切替ロック時も切り替わります。切り替えたあとも切替ロック状態は継続します。

（※ 3）パソコンの電源がオンのポートのみ切り替わります。

（※ 4）オートスキャン中は、開始時に選択していたポートのパソコンのマウス操作のみ可能です。キーボード操作はできません。

（※ 5）前回の切替時間の設定でオートスキャンを実行します（初期値は 5 秒）。

（※ 6）切替時間はオートスキャン中のいつでも変更できます。

■Sun キーボードマッピング機能

Sun キーボード	USB 109 日本語キーボード
Stop	[Ctrl] → [T]
Again	[Ctrl] → [F2]
Props	[Ctrl] → [F3]
Undo	[Ctrl] → [F4]
Front	[Ctrl] → [F5]
Copy	[Ctrl] → [F6]
Open	[Ctrl] → [F7]
Paste	[Ctrl] → [F8]
Find	[Ctrl] → [F9]
Cut	[Ctrl] → [F10]
Compose	[Application]
◆	[Windows]
□ ◀	[Ctrl] → [1]
● ◀ ▶	[Ctrl] → [2]
● ◀ ▶ ◀ ▶	[Ctrl] → [3]
☾	[Ctrl] → [4]
Help	[Ctrl] → [H]

■Mac キーボードマッピング機能

Mac キーボード	USB 109 日本語キーボード
shift	[Shift]
control	[Ctrl]
⌘	[Windows]
⌘ ◀	[Ctrl] → [1]
⌘ ▶	[Ctrl] → [2]
⌘ ◀ ▶	[Ctrl] → [3]
⌘ ◀ ▶ ◀ ▶	[Ctrl] → [4]
alt (option)	[Alt]
F13	[Print Screen]
F14	[Scroll Lock]
F15	[Ctrl] → [Windows]
=	[Application]
return	[Enter]
delete	[Back Space]
help	[Insert]